

事業所向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法令を遵守し、基準スペース以上の広さを確保しております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		法令を遵守し、加配の職員も配置しております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	△		建物の構造上当事業所の入り口には階段があるため完全なバリアフリーではありませんが、階段の昇り降りの際は指導員がしっかりと付き添い手すりを持って昇り降りするよう促し安全に心がけています。絵カードやスケジュール表の活用による視覚化による情報伝達に努めています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		日頃から衛生管理を徹底し、清潔で心地よく過ごせる環境を整えています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		一日の振り返りを毎日行い、職員間で次回目標を設定し改善に努めています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者向けアンケートを実施し改善に努めて参ります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページ上で公開しております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現在は第三者評価を行っていませんが必要に応じて検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		事業所内研修を行うと共に外部研修にも参加しております。
適切な支援	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		児童発達支援管理責任者を中心に十分なアセスメントを行い、保護者様と定期的に個人面談を実施した上で個別支援計画を作成しております。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		統一したアセスメントシートを使用し、適切にアセスメントを実施しております。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		日々の支援やモニタリングを通して、保護者の方からのご意見やご要望を伺い、児童発達支援ガイドラインに基づいて計画を作成するよう努めています。必要に応じて具体的な支援内容についてはお伝えするようにしています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		お子様の特徴や状態に合わせて、1ヶ月ごとにテーマを決めチームでプログラムを立案しています。個別プログラムと集団プログラムを組み合わせ、バランスのとれたプログラム内容になるよう工夫して作成し、個別支
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	
の提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		援計画に沿った支援を提供しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援開始前には必ずミーティングを行い、その日の活動について役割等の確認を行っています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援終了後にも毎日ミーティングを行いその日の支援の振り返りをし、職員間で共有しています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		プログラム内容活動の様子は個人記録のファイルに正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証、改善につなげています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		モニタリングを定期的に行い、支援の振り返りや現状の聞き取りをしながら見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		サービス担当者会議が開かれるときには児童発達管理責任者が参加いたします。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		お子様が相談支援を受けている公認心理師と連携をとり情報共有を行っております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			現在該当する利用者はいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて個人情報等適切に管理した上で情報共有を行っています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		必要に応じて連携し、情報を共有しています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現在はありません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	現在は参加していません。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や送迎時に丁寧にお伝えすることを心がけています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		必要に応じて家族支援を行っており家庭と事業所で同じように対応ができるようお伝えしております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に十分時間をとり丁寧な説明を行うことを心がけています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		統一したアセスメントシートを使用し、十分にアセスメントを行った上で個別支援計画を作成しております。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談があった際は必要に応じて個別に対応しております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在は父母会は開催しておりません。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		相談、申し入れがあった場合には迅速かつ誠実に対応するよう努めてまいります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎週ブログにて活動の様子を発信しております。また農業体験の活動内容やデイジー便りを年末に皆様にお届けしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		鍵付きの書庫にて管理し、管理場所の徹底に気を付けています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		絵カードやスケジュール表などを使用し視覚支援を行うなど特性に応じた配慮をしています。保護者様との連絡伝達も連絡帳やLINEメール、予定表を用いて記録に残るようにしています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		農業体験では地域住民の農業の先生と接し農業についての知識を教えてもらっています。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		フェイスシートや契約時に確認しています。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食事提供は行いませんがおやつを提供に関しては家庭からの持ち込みをお願いしています。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットを作成し、事業所内で保管、職員全体で共有しています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待に関する情報を職員で共有し、常に支援のあり方について話し合い、人員配置も基準以上の人員で余裕のある支援が出来るよう努めています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		身体拘束は行っていません。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。